

各 位

会 社 名 株式会社メンタルヘルステクノロジーズ 代表者名 代 表 取 締 役 社 長 刀禰 真之介 (コード番号 9218 東証グロース) 問合せ先 取締役コーポレート本部部長 樋口 晴将 (TEL 03-6277-6595)

2025年12月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025 年 11 月 14 日開催の取締役会において、下記のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2025 年 2月 14 日に開示しました 2025 年 12 月期通期連結業績予想を下方修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

2025年12月期通期連結業績予想数値の修正(2025年1月1日から2025年12月31日)

				親会社株主に	1株当たり
	売上高	営業利益	経常利益	帰属する当期	当期純利益
				純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	7, 189~7, 265	900~1,000	859~959	580~647	55.84~62.29
今回修正予想(B)	6, 454	584	538	359	34. 63
増減額(B-A)	△735~△811	△316~△416	△320~△420	△220~△287	_
増減率(%)	△10.2~	△35.1∼	△37.3~	△38.0~	_
	$\triangle 11.2$	△41.6	△43. 8	△44. 4	
(ご参考) 前期実績	5 194	109	39	^29	△ 2. 92
(2024年12月期)	5, 134	109	39	△29	△2.92

^{※「1}株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2025 年 9 月 30 日現在の発行済株 式数(自己株式数を除く)を使用しております。

2. 修正の理由

当社グループでは、2024年12月期に、2027年12月期において連結売上高100億円、営業利益20~25億円の達成を目指す「中期経営計画MHT100/20-25」を策定しました。これを実現するため、前連結会計年度に連結子会社化した株式会社タスクフォースと株式会社みらい産業医事務所の当社グループ内における連携を強化して参りました。また、前連結会計年度は株式会社タスクフォース買収関連の経費及びのれんの償却費、及び2022年5月に付与した第11回新株予約権の株式報酬費用を計上したことにより赤字となりましたが、当連結会計期間においては本来のストック型収益構造へと回帰し、黒字化しました。また、第3四半期連結累計期間の業績としては過去最高の営業利益となりました。

しかしながら、当社グループの売上の約1/2を占めるメンタルヘルスソリューション事業におい

ては、大規模顧客の契約単価向上による売上拡大を計画していたものの、実際には契約件数は増加した一方で平均単価の向上は当初の目論見通りには進捗しなかったことから、当該セグメントの売上高は通期予想の $3,356\sim3,432$ 百万円に対し 2025 年 9 月末時点で 2,232 百万円となりました。また、もう一つの売上の柱であるメディカルワークシフト事業では、一定の収益性が確保できる入札案件に絞って応札した結果、売上の積み上げが通期予想の 3,640 百万円に対し 2025 年 9 月末時点で 2,350 百万円にとどまりました。加えて、他業種との人材獲得競争の激化により良質な人材確保のための経費が増加したこと、さらに業務の効率化を目的としたD X 投資等の経費が発生したことから、当該セグメントの利益率は前年同期比 $\Delta3.0\%$ の 8.3%にとどまりました。

これらの理由により、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の各段階において前回公表数値を下回る見込みであります。

以上の理由により、上記表のとおり通期の連結業績予想を修正いたします。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上